

乳幼児向けの除菌液を販売 ホテルや病院などにも需要

いっしょに子育て研究所 販売代理店契約

乳幼児の一時預かりやイベントなどを手掛ける(有)いっしょに子育て研究所(愛称・こそけん、松江市西津田2丁目、宮原展子社長)は乳幼児向け除菌液の販売代理店業務を始めた。ウイルスや微生物の除菌、消臭効果があるという。子育て中の家庭以外にもホテルや病院、百貨店などへの販路を目指す。

除菌液「アクアシモ」は
衛生用品販売の(株)ス

リーハート(茨城県ひたちなか市)と化学工業薬品販売の(株)ミツワ化学(群馬県高崎市)が共同で開発し、2009年に発売した。

人間の体内でも生成されている次亜塩素酸を主成分とする微酸性電解水を使用。スプレー容器で噴霧すれば、哺乳瓶や玩具を除菌できる。アクアシモの代理店は中国地方では初めて。

こそけんの利用者や松江市内の産科婦人科医院などが購入している。うがい液としても使用可能で、介護施設や保育所、ドラッグストアなどにも広げる計画。初年度600万円の売り上げを目指す。

商品は30リットル入り(630



いっしょに子育て研究所が販売を始めたアクアシモ

円)から20リットル入り(1万4700円)まで6種類ある。宮原社長は「家庭やビジネスシーンなど、さまざまな場面で効果がある。一度試して良さを実感してほしい」と話している。

◎問い合わせは、いっしょに子育て研究所 ☎0852(25) 2225。